

中イキしたい 巨乳お姉さん

ひとりえつち大好きだけど
膣内に指を入れるのは怖いの

でもあなたの小さくて
かわいい指なら入るかも…

ねえ
お姉さんのココに
入れてみて♡

宮川こめた

グレスケ漫画32P



毎晩一人でするのが
日課になるくらい
性欲が強いのに

だめ……
やっぱり怖い……

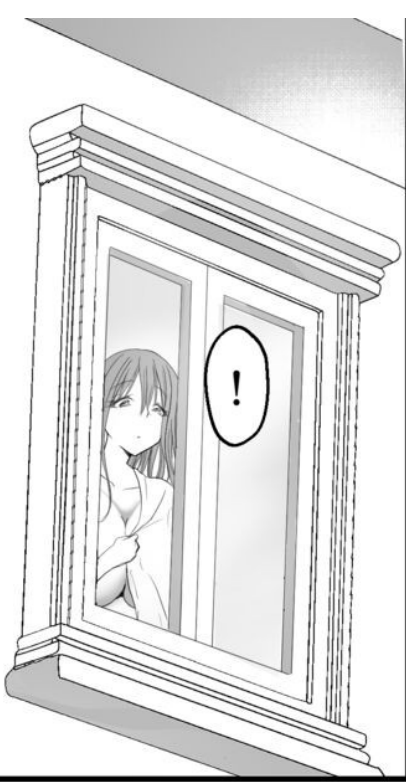
膣^{ナカ}内に指を
入れることが怖くて
いつもクリと乳首をいじる
だけで終わっちゃう……

膣^{ナカ}内をかき乱したら
どれだけ気持ちいいのか
感じてみたいけれど……

どうしたら
いいのかしら……

あ♡
またイキそう♡

あ♡





最近このあたりの
新聞配達に来ている
男の子



カシヤン

毎朝こんなに早く
配達に来て……



私も新聞
とろっかしたら……

おうちのお手伝い
かしら

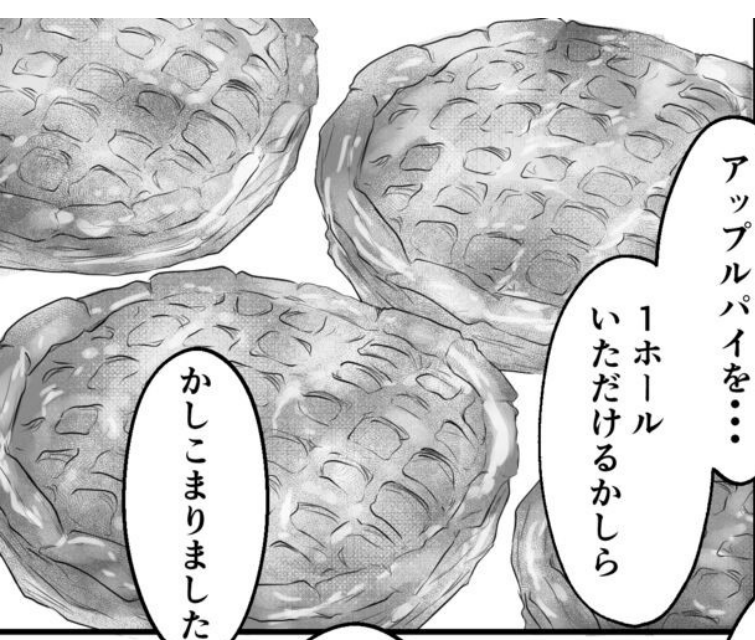
小さくて
かわいい手……♡



……

あの子くらい指なら
もしかしたら……

ラズマ

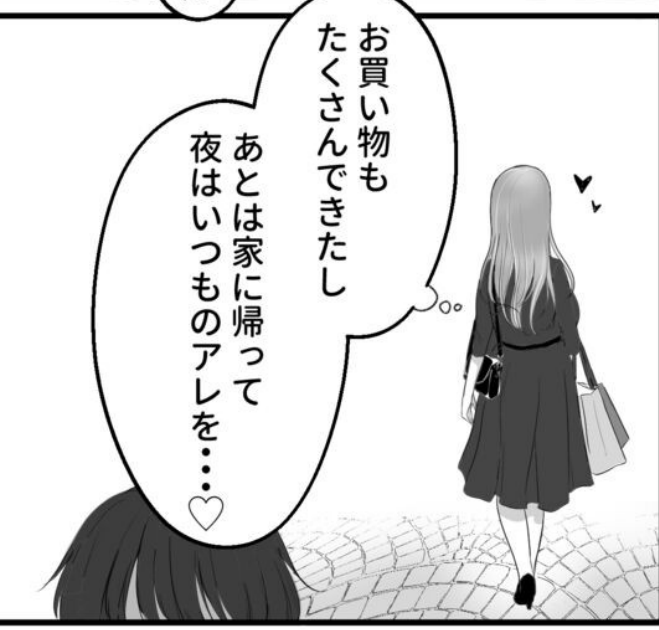


いらっしやいませ

アップルパイを...

1ホール
いただけるかしら

かしこまりました



お買い物も
たくさんできたし

あとは家に帰って
夜はいつものアレを...

ここのお菓子
おいしいのよね♡



...?
あら?

ないっ
鍵がないわ!





あっ……
そ、そうなのよ
家の鍵を落として
しまったの

来た道に戻って
探してみたのだけど
見つからなくて……

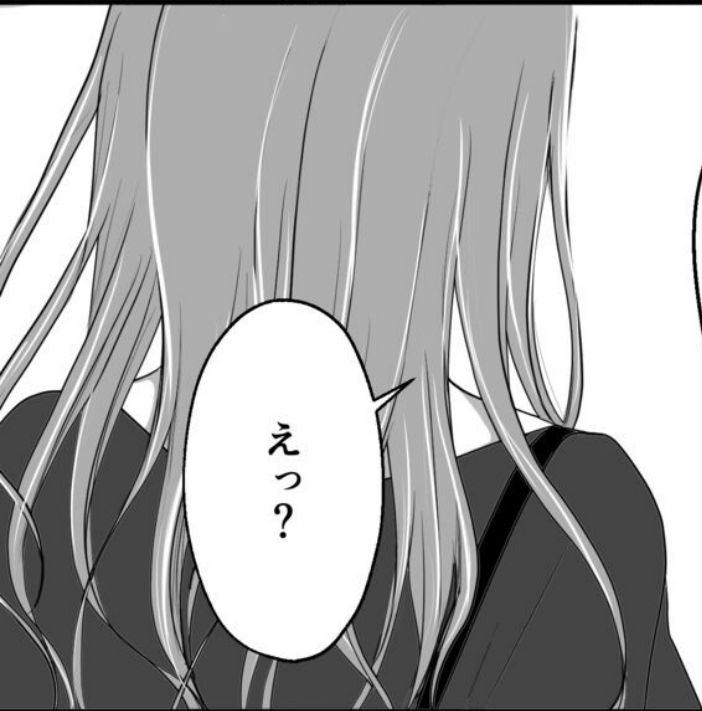
それは
大変ですね



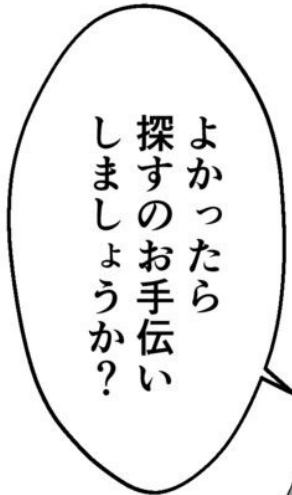
こんなところで
会えるなんて……♡

ぽっ

お姉さん？



えっ？



よかったら
探すのお手伝い
しましょうか？



先程からとても
お困りの様子だったので……

一人より二人で探した方が
きっと早く見つかる
と思います！

私のこと見て
いてくれたの？♡

そう？
それじゃあ手伝って
もらおうかしら♡

はい！
では鍵の特徴と
他に心当たりのある
場所を――



あのお店の前
ですか？

ええ

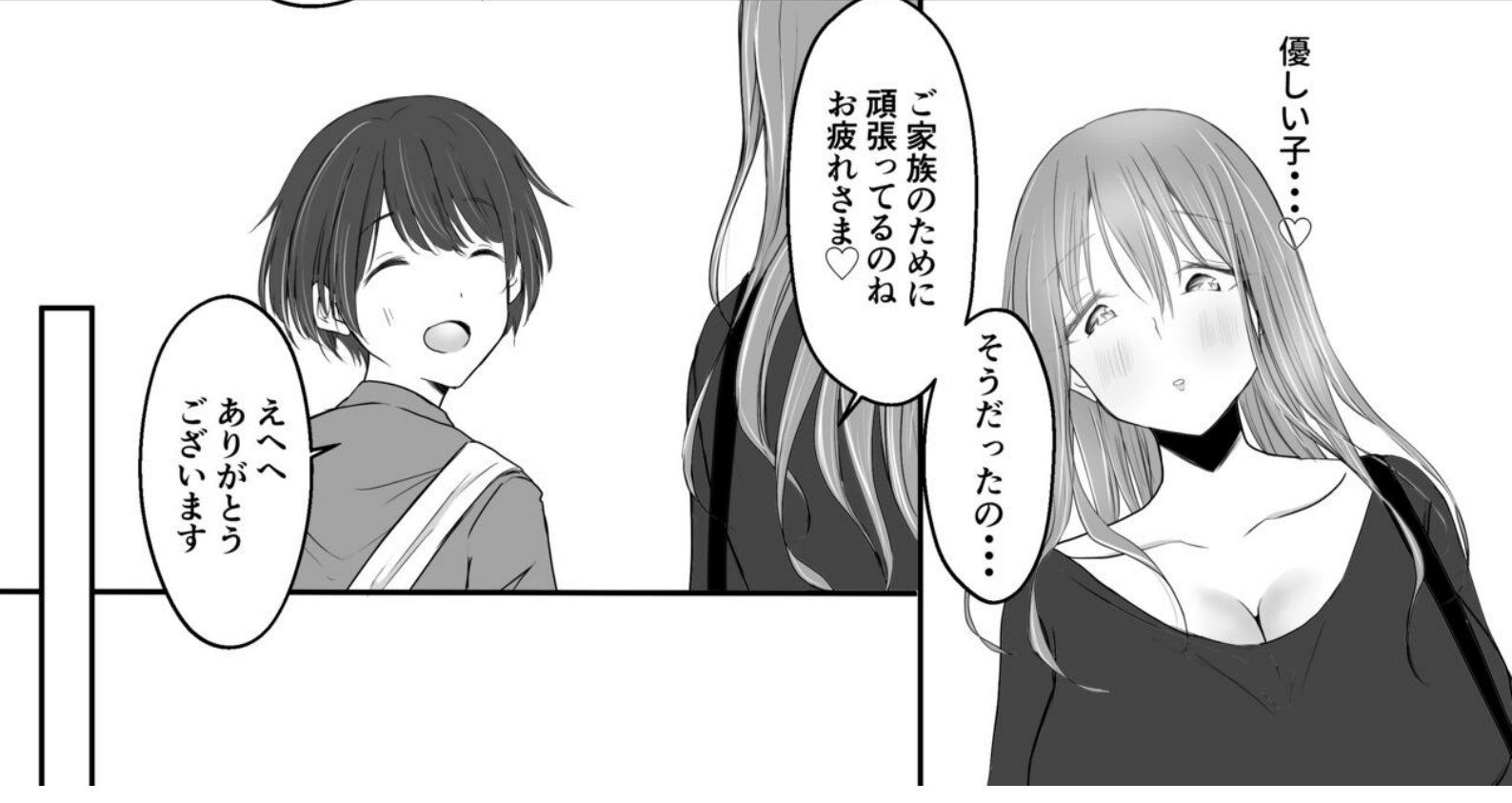
まい……
今朝家の窓から
あなたが新聞配達を
しているのが見えたわ

おうちの
お手伝い？



手伝いというか……
朝だけ新聞配達の
仕事をしているんです

ぼくの家父親が
いないので……
母と
幼い弟や妹たちの
ためにも
家計を助けたくて



優しい子……♡

ご家族のために
頑張ってるのね
お疲れさま♡

そうだったの……

えへへ
ありがとうございます
ございませう



えっ? そんな
お礼だなんて...

本当に
ありがとう
助かったわ!
ねえ
何かお礼を
させてちょうだい



そう
これよ!



アップルパイ!



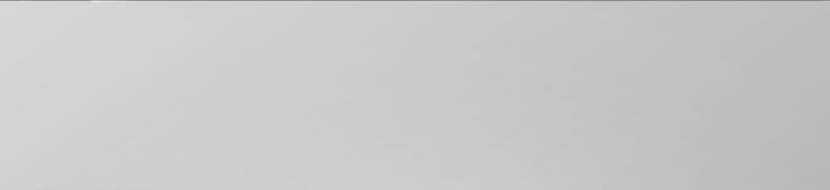
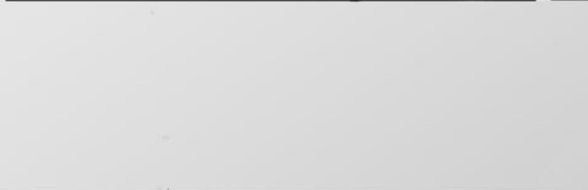
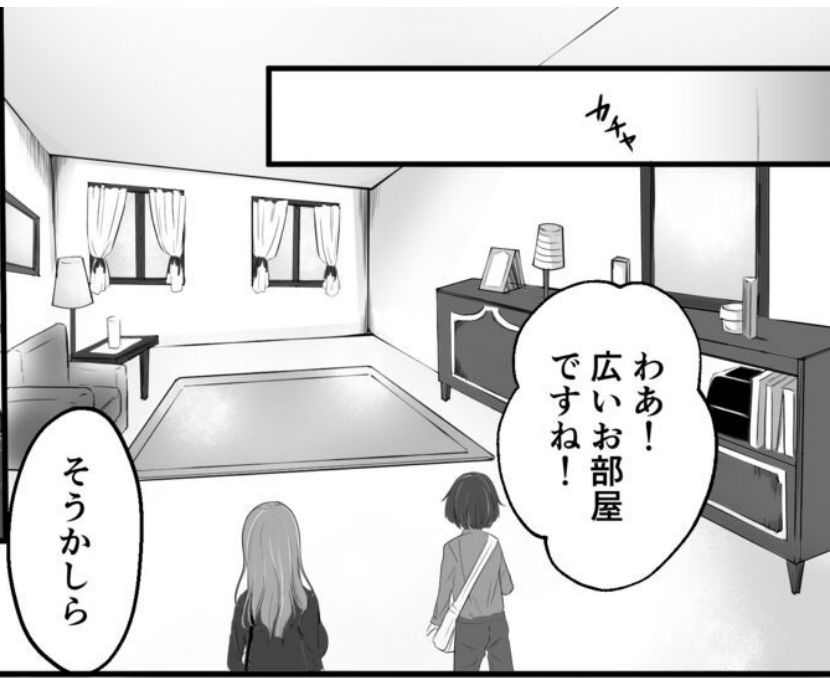
そうだわ
おいしい
アップルパイを
買ってきたの

今から家に
食べに来ない?



い...
いいんですか?

ええ、もちろん
家近くの
こっちよ





まだ・・・
感覚が残ってる・・・♡



あ・・・

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



まるであの子に
イジられているみたいで・・・
いつもより感じちゃう♡

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

扉の向こうにいるのに・・・

声が・・・♡♡

ああ・・・♡イっ・・・

あ・・・

ん

ん

あ
あ
あ



少しだけカサついて
あたたかい指

すこ
高きうな家具...

出ちやううう……ッ♡

あぁっ

はぁっ

がっ

がっ

がっ

びっ

あっ



×ト...

おねえさ...

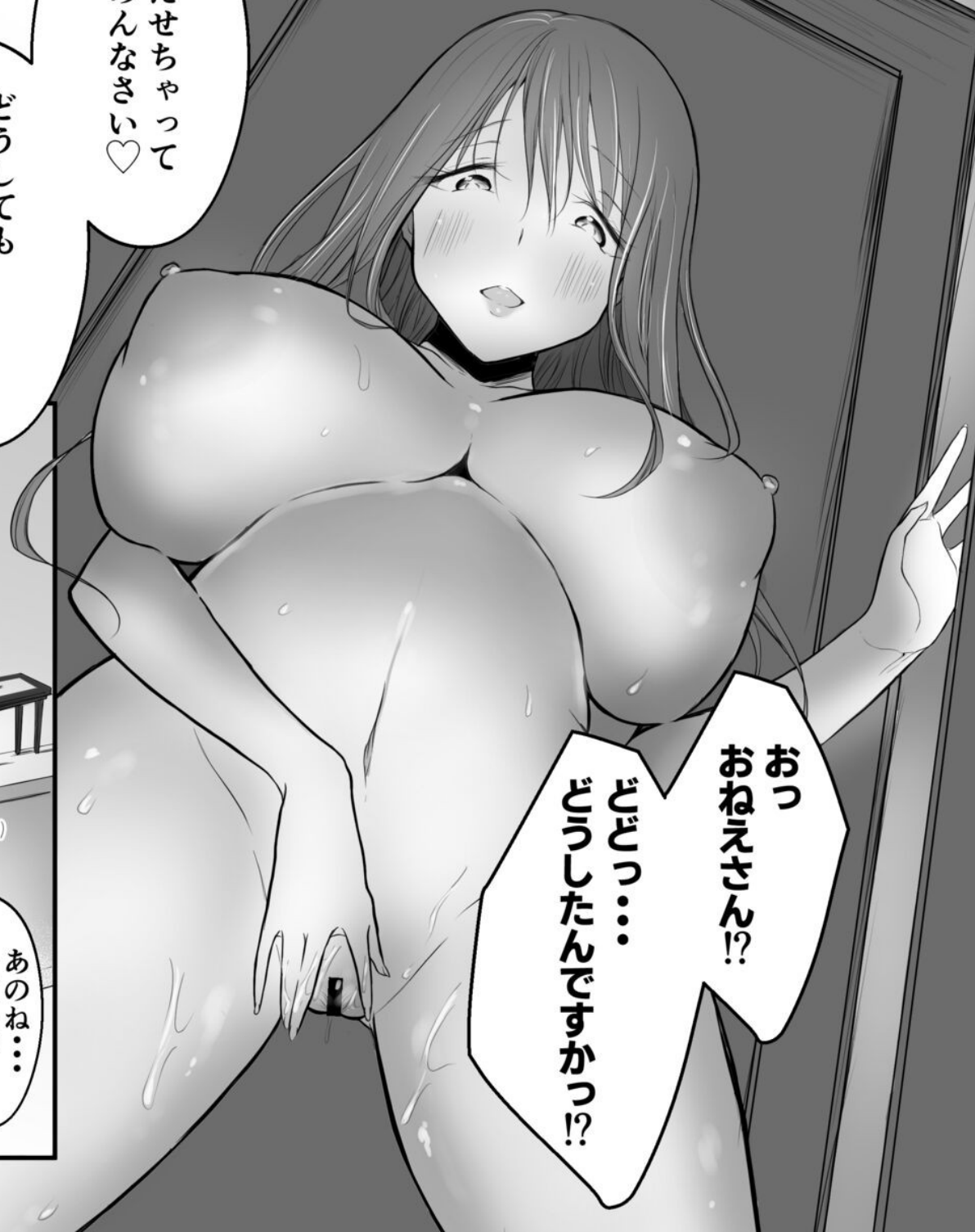
もう
ダメだわ...



!?

待たせちゃって
ごめんなさい♡

どうしても
手が離せなくて……♡



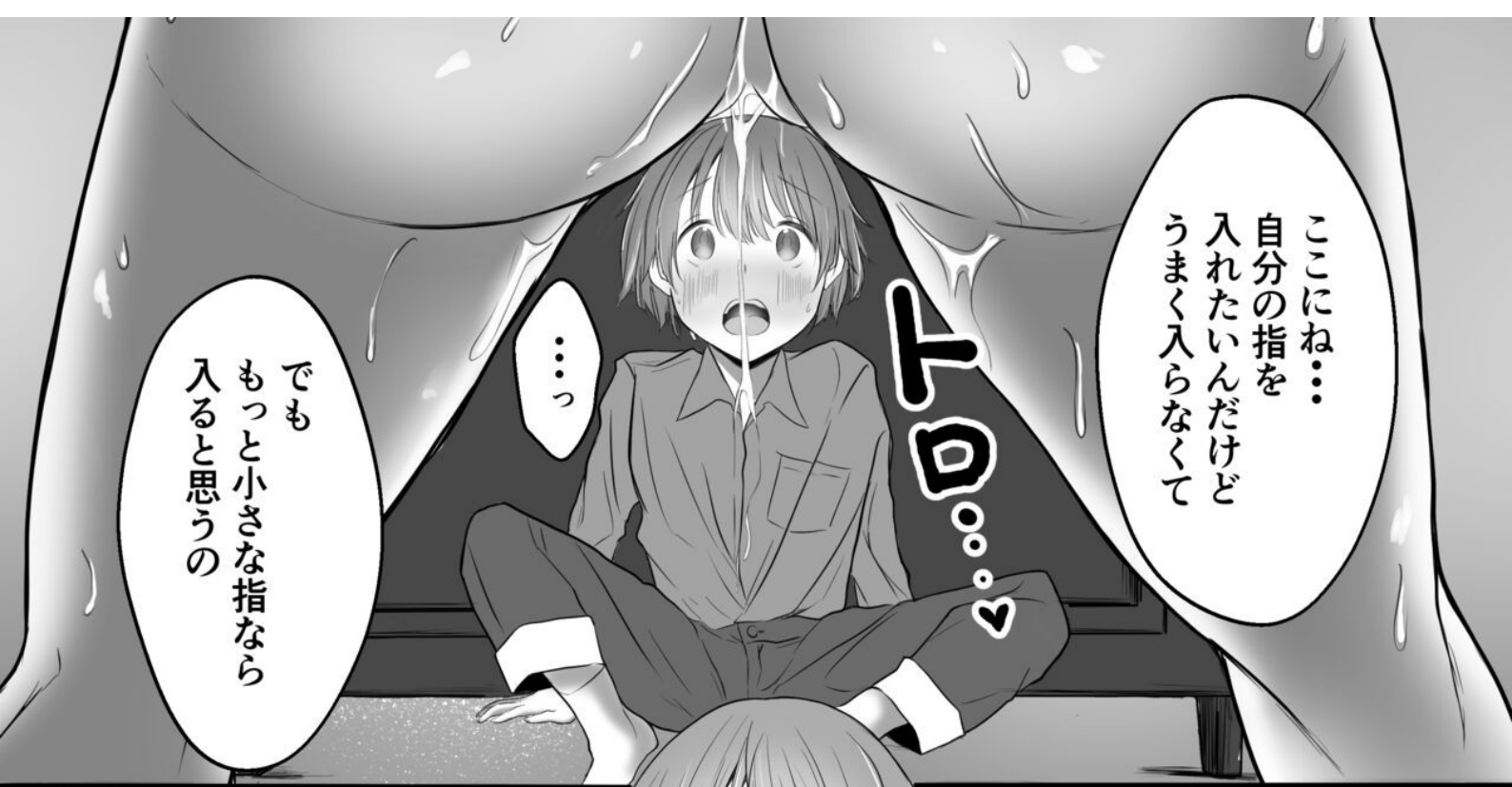
おっ
おねえさん!?

どどど……
どっしたんですか!?



えっ?

あのね……
お願いが
あるの……



ここにね…
自分の指を
入りたいんだけど
うまく入らなくて

…っ

ドドド

でも
もっと小さな指なら
入ると思うの



試してみても
くれないかしら？
ぼくの指で♡

ぬっほっ

ほっほっ

ほっほっ



ええっ!!
そこに指をっ?
どうして……?

すごく気持ち
いいんですって
どれだけの快感なのか
私も感じてみたいの



でも自分のを
入れるのは怖くて……



本当に困ってる
みたいだ……

おねがいよ
ぼく……

……

ねえ

また私を助けて
くれないかしら

…この向きで
入れるんですか？

ええ…
それがイイみたい…

そうよ…

ゆっくり…

あの…
ここがいいん
ですよ？

指の付け根まで
入れて…



痛くはないけれど…
異物感が強くて
気持ちいいのが
わからないわ…

んっ

入りました…

い…入れたまま
指を動かして
みてくれる？

ナカ
膣内で動かされたら
違うのかしら…？

えっと…
こうですか？





いっ 今のもう一度
してくれるっ?

!!

あああ...♡♡
そこすごく
気持ちいいわあ...♡

たくさん
さわってっ♡

はい...

あぁあぁ...

えっ?
はい...

あぁ...

はぁ...

...っ
今度はあ...♡
もう少し奥まで入れて
突くように
動かしてみてっ♡

こんな感じ
ですか?

あぁ...
あぁ...
あぁ...

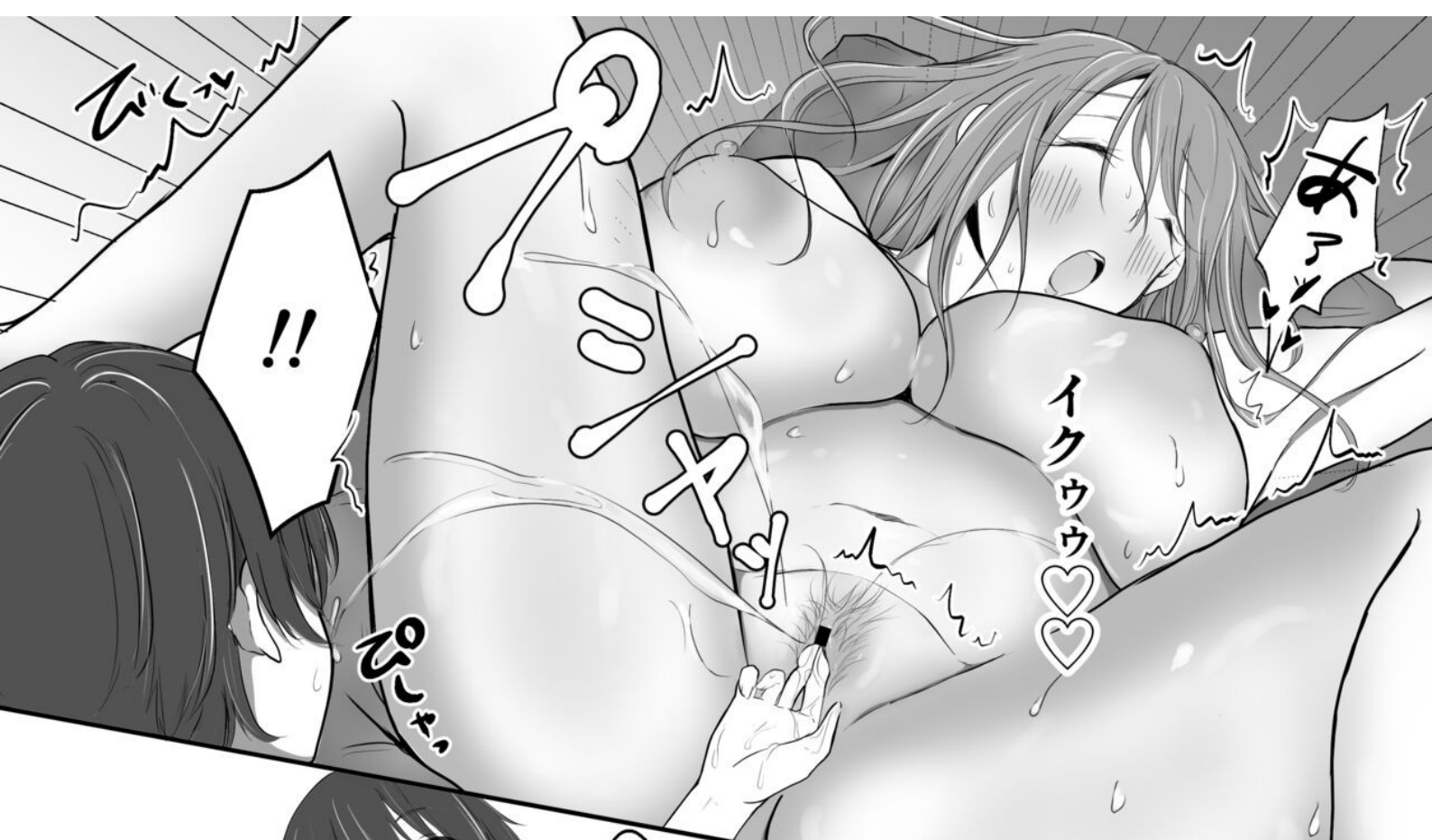
やだ♡
腰浮いちゃってるッ♡
はっ

指...っ
もう一本増やしてえ♡

ああ
だめだめえ♡
もう...ッ♡

はぁ...
はぁ...

あぁ...



!!

びんぎょ

イクウウ♡♡

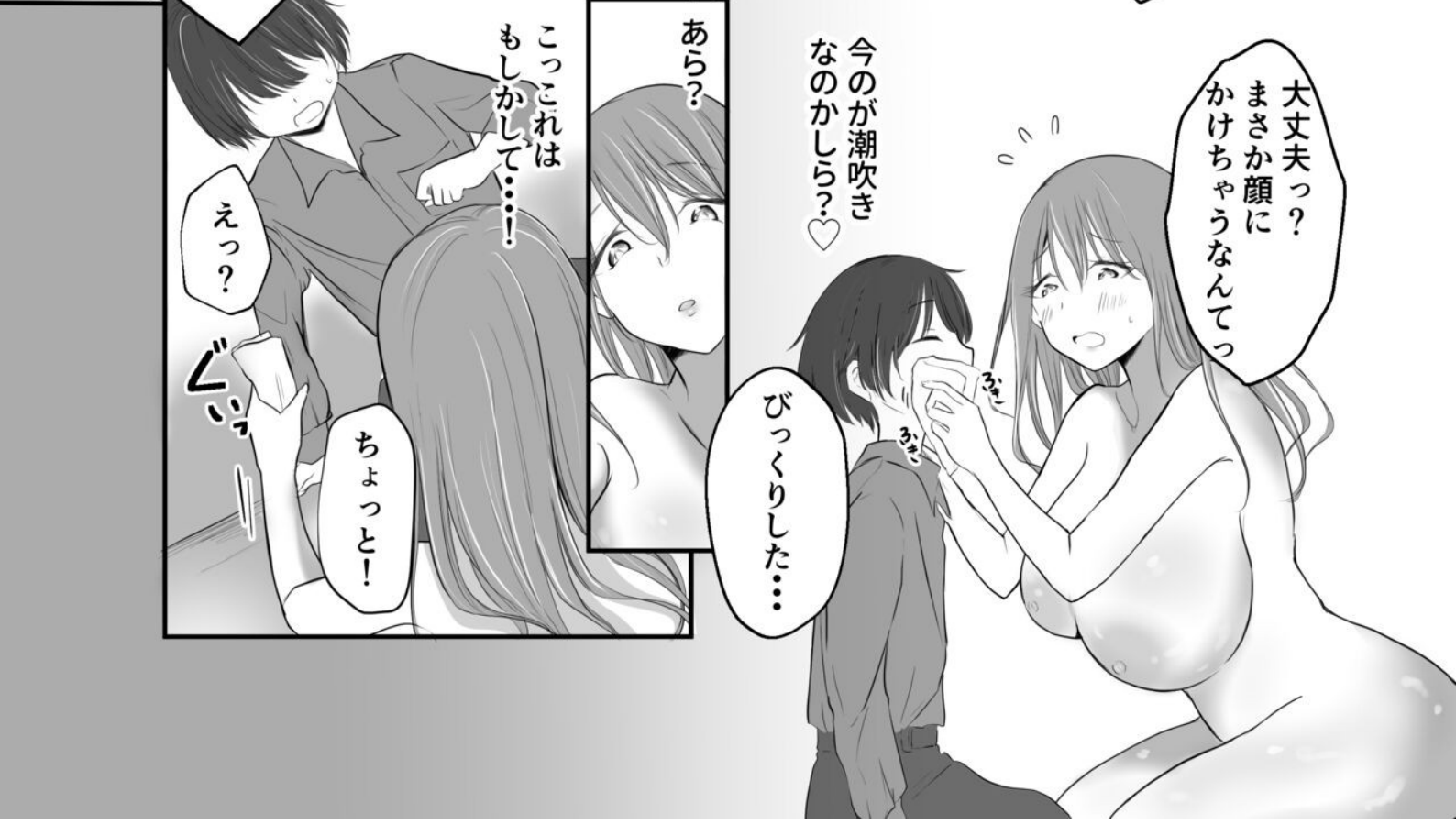
あーっ



...

.....?
!?

ごめんなさい
私ったら...っ



大丈夫っ?
まさか顔に
かけちゃうなんてっ

今のが潮吹き
なのかしら?♡

びっくりした...

あら?

こっこれは
もしかして...!!

えっ?

ちょっと!

びんぎょ

勃起だわ！

すごい……
ズボンの形が
変わっている……!!

一体どうなっ
ているのかしら？

じい

あ

お姉さん

あ
あの……

え？

あ……
あんまり近くで
見ないでください
そんなこと
されたらぼく……

ごめんなさいね
私ばかり
イイ思いでして

でも……

ちゅ

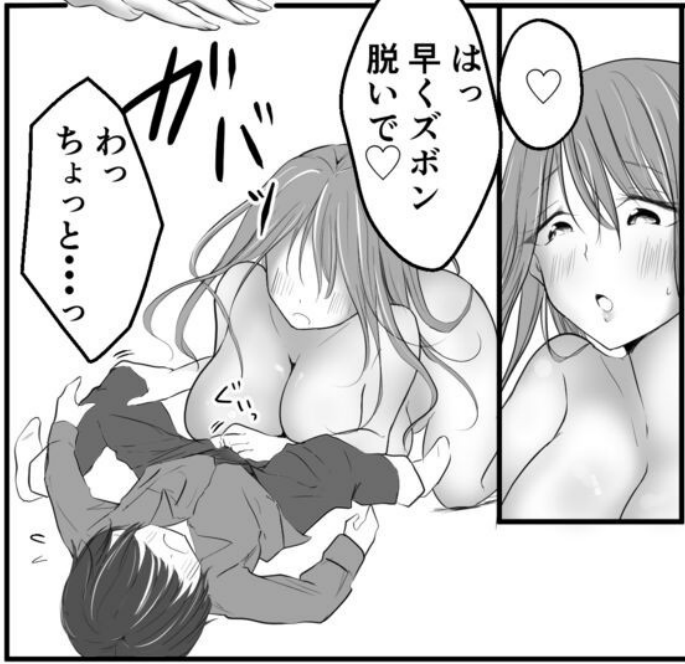
まだ膣内^{ナカ}をイジって
欲しくて……
物足りないのよ……♡

だから……

私の膣内^{ナカ}で
一緒にイイ思い
しましょうか？



今度は
おちんちんで……♡

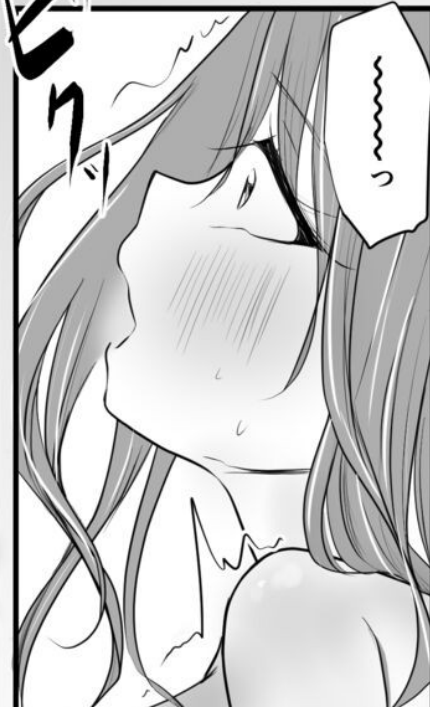


はっ
早くズボン
脱いで♡



こ……これが
おちんちん
なのね……♡

想像していたより
なんだかすごく
かわいらしいわ♡

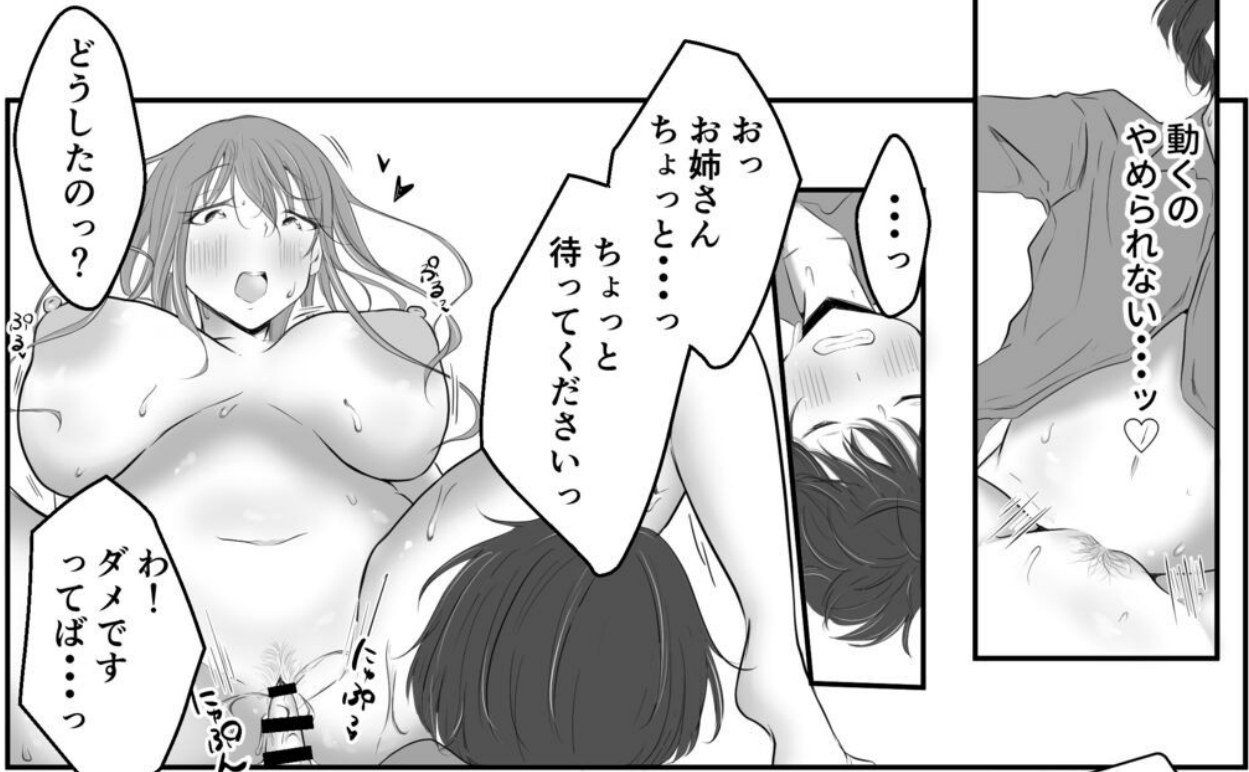




最後まで入れたい……!!

カッ
ドッ

カッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ



どうしたのっ？

おっ
お姉さん
ちよっと……っ
ちよっと
待ってくださいっ



動くの
やめられない……ッ♡

わ!
ダメです
ってば……っ



さきつほの
このっ♡
引っかかる
感じイイわ♡

っ!
出ちゃいますッ
出ちゃいますよお!



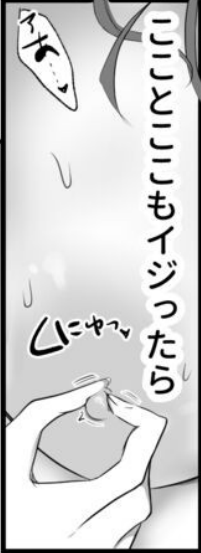
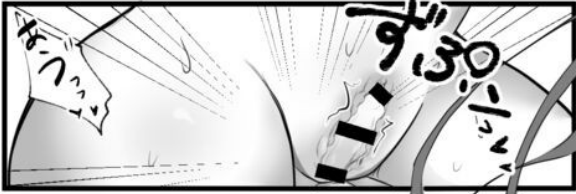
いいわ♡このまま
出してちょうだい♡

膣内に出される感覚も
味わってみたいわ♡

だっだめ……ッ♡
だめですっ♡
……アッ♡
……ミ♡

あ





次は後ろからね・・・♡



お・・・
お姉さんはねえ
いろんなところが
今すぐく
イイ思いしてるわ・・・♡



・・・ぼくのおちんちん
さっきより膨らんで
大きくなってるみたい・・・♡
イイ思いしてるって
ことかしら・・・？

うああっ♡
あっ♡

あんまり
締め付けなごで
ください~~~~っ

だってえ
自分の意思じゃ
どうにも
ならないんだもの♡

締め付けたら
ダメなの？
気持ちよくない？

ううっ…
きもちいいですけど
ダメですッ

ぼくっその…っ
普段あんまり
…してないからッ
またたくさん
出ちゃうかも…っ

あうっ♡

どうしてしないのっ？
きもちイイのに…
私は毎晩してるわっ♡

…ッ
あんまり一人になる
時間がなくて
できないんですうっ

お姉さん
もっともっと
たくさん
出してほしいわっ♡

がまんしなくて
いいわよ♡
ためこむのは
よくないから…

ほらっ



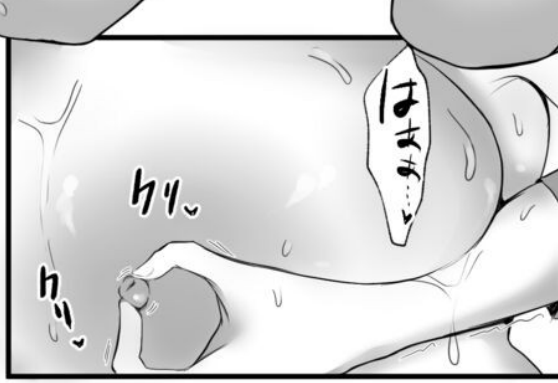
こことここ
こうやって
いっばいいいっばい
イジって♡

そしたらもっと
きもちよく
なれるわっ♡

えっ!?!
アッ♡
ああっ♡



アアン♡
ソコオ...♡♡♡♡♡
そうよおっ♡♡♡♡♡



...っ

もっとクリ
イジってっ♡

指早く動かして
クチュクチュしてっ♡

乳首ももつとおっ
カリカリしてエ♡

おきもちイイっ♡
ソトもナカもせむせむっ♡

あーっ♡
すじゅっ♡
また...世でるっ♡

イク♡
いつちやうりゅう♡
♡♡♡

ゴムッ

ゴムッ

クチュクチュ

カリカリ

あーっ♡

グッ

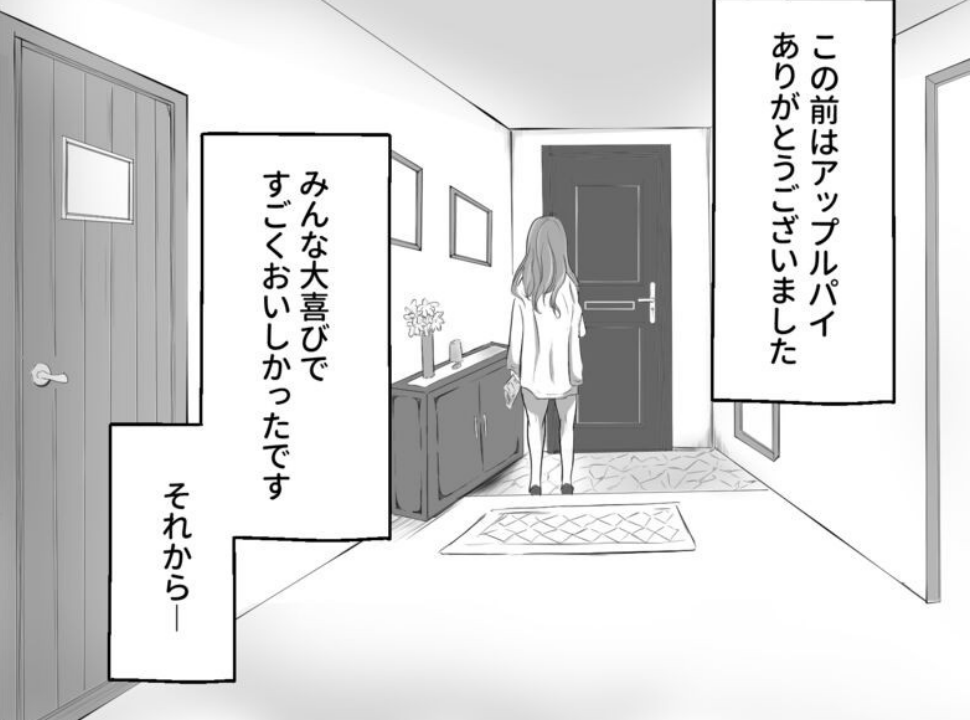
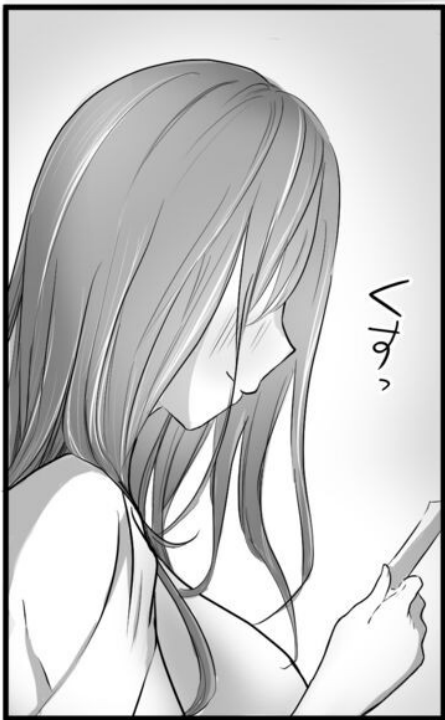
あーっ♡

クチュクチュ

クチュクチュ







翌朝

がちゃ

おはよう
ぼく

お姉さんの
アツカブルイロイロ
たてておはよう
ちよん

ちよん

た
い
30
い
ん

中イキしたい巨乳お姉さん

発行日 2023/5/31

発行者 宮川こめた

連絡先 miyakome258@gmail.com

※本書の無断転載、無断複製は禁止です。